

**【企業が抱えるデジタルリスクを予兆・検知・解決するソリューションを手掛ける(株)エルテス】**  
**戦略的創造研究推進事業「CREST」の新規研究課題に採択**  
～研究課題「複数組織データ利活用を促進するプライバシー保護データマイニング」～

企業が抱えるデジタルリスクを予兆・検知・解決するソリューションを手掛ける株式会社エルテス（本社：東京都港区、代表取締役：菅原貴弘）は、科学技術振興機構（理事長：瀧口 道成、以下 JST）の戦略的創造研究推進事業「CREST」平成28年度研究提案募集（第2期）にて、共同研究者として提出した研究課題「複数組織データ利活用を促進するプライバシー保護データマイニング」が、研究領域「イノベーション創発に資する人工知能基盤技術の創出と統合化」にて新規研究課題に採択されましたことをお知らせ致します。

戦略的創造研究推進事業は、国が定めた方針の下で戦略的な基礎研究を推進し、社会・経済の変革をもたらす科学技術イノベーションを生み出す、新たな科学知識に基づく革新的技術のシーズを創出することを目的としています。今回の研究提案募集は、文部科学省のAIPプロジェクト（人工知能／ビッグデータ／IoT／サイバーセキュリティ統合プロジェクト）の一環として運営している研究領域を対象とし、「CREST」の2研究領域、「さきがけ」の2研究領域および「ACT-I」の1研究領域において実施されました。

「CREST」は研究領域のもとで選定された研究代表者が研究チームを編成するものであり、当社は、国立研究開発法人情報通信研究機構 サイバーセキュリティ研究所の、盛合志帆室長を研究代表者とし、国立大学法人神戸大学（学長：武田廣）と共に、共同研究者として参画致しました。

本研究「複数組織データ利活用を促進するプライバシー保護データマイニング」は、インターネットバンキング不正送金の検知や、個人向け融資における適正利率の導出等、金融分野における社会問題の解決での活用を視野に、プライバシーを保護した状態での高速データ分析や異常検知を行う技術の開発を行うもので、当社はリスク検知に特化したビッグデータ解析技術を強みに参画致します。

詳細は、以下をご覧ください。

<http://www.jst.go.jp/kisoken/crest/news/2016/161118/161118.html>

## ■株式会社エルテスについて

リスクに特化したビッグデータ解析を強みに、ソーシャルリスクを中心としたデジタルリスクを検知・解決するソリューションを提供しております。デジタルリスクとは、インターネット上での炎上・情報漏洩・従業員による内部不正・産業スパイ等、企業の競争力にも影響を与える重大なリスクを指し、当社ではそのデジタルリスクを分析する事で、企業が抱える課題を解決するサービスを300社以上に提供しています。

### 【会社概要】

社名 : 株式会社エルテス  
代表者 : 代表取締役 菅原貴弘  
所在地 : 東京都港区新橋5丁目14番10号  
創業 : 2004年4月28日  
資本金 : 628,400,400円（2016年11月29日現在。資本金準備金を含みません。）  
URL : <https://eltes.co.jp/>  
主要外部株主 : 株式会社産業革新機構、株式会社電通、株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ等  
事業内容 : リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションの提供